ディズニー劇場　わんぱくダック夢冒険（1988）

DUCKTALES

メディア TV　アニメ
ジャンル アドベンチャー　コメディ
製作国 日本
TV放映 1988/04/04 ～ 1989/03/27
テレビ東京

【解説】
『ガミー・ベア』に続くウォルト・ディズニープロダクションのTVシリーズ。世界的に有名なドナルド・ダックの叔父や子供を主役に据えて物語を展開。主人公スクルージのキャラクター像はイギリスの文豪ディケンズの『クリスマス・キャロル』から引用されている。アメリカで当初はネットワークで1時間の放映枠を想定していたものを最終的にディズニーチャンネルの30分番組で放送したが、番組は大ヒットの獲得に至っている。海軍に入隊するというドナルド・ダックから、三つ子のヒューイとデューイそしてルーイを預けられた老人スクルージ・マクダック。スクルージはケチなお金持ちで有名だが、世界的な探検家クラブで最優秀探検家と称されるほどの実力者でもあった。冒険少年ガイドブックを愛読する三つ子を連れ、今日もスクルージは世界を股にかけた冒険を続ける。『ガミー・ベア』と同様に本作の実制作には日本のトムスエンタティンメント（当時は東京ムービー新社）も参加。ちなみに『わんぱくダック夢冒険』としては全52話で終了したが、後年には別タイトルかつ新録音で残りのエピソードも含めて放送されている。

【クレジット】

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.